

2020年度消費生活アドバイザー資格試験の最終結果

一般財団法人日本産業協会
会長 矢島 良司

当協会は、消費生活相談員資格試験の登録試験機関として、消費生活相談員資格試験を兼ねて消費生活アドバイザー資格試験を実施した。合格者は消費生活相談員資格を取得するとともに、登録申請をすることにより消費生活アドバイザー資格を取得することができる。

今年度は、第1次試験を全国9都市で、第2次試験を全国8都市で実施した。

1. 総括

(1) 受験申請者及び受験者、合格者

2020年度「消費生活アドバイザー資格試験」の受験申請者総数は2,021人で、前年度の2,309人に対し288人の減少となった。

本年度の最終合格者数は、625人に決定した。合格者内訳は、男性422人(前年度362人)、女性203人(前年度166人)で、10年連続で男性合格者数が女性合格者数を上回る結果となった。

第1回(1980年度)から第41回(2020年度)までの合格者累計は、男性8,185人(45.6%)、女性9,759人(54.4%)で、総数は17,944人となった。

<受験申請者及び受験者、合格者 申請種別> (単位：人)

	受験申請者 総数	第1次試験		第2次試験	
		受験者数	合格者数	受験者数	合格者数
第1次試験 受験申請者	1,787	1,449	865	808	509
第1次試験免除者	234	-	-	Ⓑ 191	116
合計	2,021	Ⓐ 1,449	865	999	Ⓒ 625

(2) 最終合格率

$$\left(\frac{\text{第2次試験合格者} \textcircled{C}}{\text{受験者総数} \textcircled{A} + \textcircled{B}} \right) = \frac{625人}{1,640人} = 38.1\%$$

$$\text{前年度} \quad \frac{528人}{1,633人} = 32.3\%$$

〈最終合格者 年齢別、男女別〉

(単位：人)

	男性	女性	合計	前年度
25歳以下	13 2.1%	13 2.1%	26 4.2%	18 3.4%
26～30歳	27 4.3%	19 3.0%	46 7.4%	47 8.9%
31～40歳	99 15.8%	47 7.5%	146 23.4%	100 18.9%
41～50歳	118 18.9%	64 10.2%	182 29.1%	175 33.1%
51～60歳	150 24.0%	56 9.0%	206 33.0%	165 31.3%
61歳以上	15 2.4%	4 0.6%	19 3.0%	23 4.4%
合計	422 67.5%	203 32.5%	625 100.0%	
前年度	362 68.6%	166 31.4%	528 100.0%	

・最高齢 男性：85歳（前年度：68歳） 女性：64歳（前年度：67歳）

・最年少 男性：20歳（ ” ：24歳） 女性：20歳（ ” ：18歳）

（注）年齢は、2020年10月4日現在

2. 第1次試験（択一試験）

（1）試験の範囲

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> 1. 消費者問題 2. 消費者のための行政・法律知識 <ul style="list-style-type: none"> 行政知識 法律知識 3. 消費者のための経済知識 <ul style="list-style-type: none"> 経済一般と経済統計の知識 企業経営一般知識 金融の知識 生活経済 地球環境問題・エネルギー需給 | <ul style="list-style-type: none"> 4. 生活基礎知識 <ul style="list-style-type: none"> 医療と健康 社会保険と福祉 余暇生活 衣服と生活 食生活と健康 快適な住生活 商品・サービスの品質と安全性 広告と表示 暮らしと情報 |
|--|---|

（2）試験日：2020年10月4日（日）

（3）受験者数：1,449人（前年度：1,402人） 出席率81.1%（前年度68.6%）

（4）合格者数：865人

$$\left(\frac{\text{1次試験合格者}}{\text{受験者数}} \right) = \frac{865人}{1,449人} = 59.7\%$$

前年度 $\frac{673人}{1,402人} = 48.0\%$

※ 第1次試験の合格範囲は、正解率65%以上。

3. 第2次試験（論文試験・面接試験）

（1）試験の範囲

- ① 論文試験：第1次試験（択一試験）の出題範囲を次の2グループに分け、それぞれのグループより各1題選択。
 - ・第1グループ：消費者問題、行政知識、法律知識2題
 - ・第2グループ：経済一般知識、企業経営一般知識、生活経済、地球環境問題・エネルギー需給
- ② 面接試験：面接試験委員と受験者の個人面接を実施。

（2）試験日：2020年11月29日（日）

（3）受験者数：999人（前年度：875人） 出席率90.9%（前年度93.3%）

※ 第2次試験の合格基準

①論文試験

消費生活アドバイザー及び消費生活相談員として必要な、出題の理解力、課題の捉え方、表現力等を審査し、選択した2題それぞれが5段階評価（A～E）のC以上を合格とする。

②面接試験（面接免除制度有り）

消費生活アドバイザー及び消費生活相談員として必要な、見識、相応しい態度、積極性、コミュニケーション能力等について審査し、面接委員の総合評価が3段階評価（A～C）のB以上を合格とする。

4. 資格証の交付

第2次試験合格者には、合格証を交付し、このうち本年度中に登録申請があった者には、消費生活アドバイザー資格と消費生活相談員資格の両方を証明する資格証を交付する。